

NEW OPEN 空間づくり情報サイト  
**Sangetsu Space Creation Park**  
 サンゲツスペースクリエイションパーク



# 日装連新聞

3月号 2021/令和3年 No.526  
 発行所 **日本室内装飾事業協同組合連合会**  
 Japan Interior Decoration Association (JIDA)  
 〒105-0003 東京都港区西新橋3-6-2 西新橋企画ビル8F  
 Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667  
 月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

## 明日への提言 リモートの可能性

新型コロナウイルスの感染拡大によって、ニューノーマルといわれる新しい生活様式が急速に浸透してきました。これは日常生活だけでなくビジネス面においても大きな変化をもたらしています。

私自身、特に実感しているのがリモート会議の浸透です。これまで建設・内装業界では、対面こそ成り立つものと頑なに考えられていて、ITやICTはとも縁遠いものでした。それがコロナ禍となり、会議等へのリモート利用が不可欠になったのです。

実際に当社では、安全会議や打ち合わせなど取引先との会議はリモート会議、もしくは少人数でのリアルリモートのハイブリッド型も含めて、ほとんどがリモート形式になっています。

もちろん、課題も多々あります。導入当初は使い方が分からない、音声が入らない、映像が途切れるといったトラブルが絶えませんでした。しかし必要に迫られればやるしかありません。いつしか機器の操作にも慣れてしまい、なんとか使いこなせるようになった自分があります。とはいうものの、リモート形式にはまだまだ課題もあり将来決してリアルがなくなると思いませんが、コミュニケーションツールとしてこの便利さが手放せなくなっています。仕事は効率化され、働き方改革を進めるための手段にもなり得ると考えています。新型コロナウイルスが収束してもこの便利なツールは

使われ続けるでしょう。組合活動においてもリモート会議は大いに活用できるものと考えています。現在、青年部・次世代委員会では他の委員会に先駆けてリモート会議を積極的に行っています。リモートを活用することで、これまで以上に頻繁に委員会メンバーと顔合わせができるようになります。また先日は中国ブロックの会合にオブザーバーで参加させていただきましたが、リモートだからこそ、今後時間さえ合えば、距離に関係なくブロック、あるいは組合単位の会合にも参加できるでしょう。さらには全国大会

青年部・次世代委員会担当副理事長 **椎津雅夫氏**

のよう大規模なイベントもリモート、もしくはハイブリッド型で開催すれば、より多くの若い方々の参加が可能となります。

日装連の強みは全国5400社ネットワークですから日頃のコミュニケーションは大切です。リモート活用は、距離という物理的障壁を超えその課題を解消してくれる切り札になるはずです。

青年部・次世代委員会では、そうしたリモートの可能性を見据えつつ、会議やイベントのリモート化、ハイブリッド化を推進し、日装連のさらなる発展に寄与したいと考えています。

新制度の詳細については、今後も日ID・教育資格委員会/日ID特別委員会にて検討を重ねていく。詳細が決まり次第、紙面にて紹介する。

## 4月1日より新制度へ移行

### 日装連認定 「日装連インテリアデコレーター資格」スタート



認定証額 (サンプル)



ペンバッジ (サンプル)

日装連(小坂田達朗理事長)は、日装連認定の定款資格「日装連インテリアデコレーター資格」(旧内装士)について、1級・2級のレベル分け導入を柱とする新たな制度「日装連インテリアデコレーター資格」に移行し、4月1日よりスタートする。新制度移行にともない現行の資格者はすべて「日装連インテリアデコレーター1級」へ移行される。

日装連では、日ID・なるための改善点が多数教育資格委員会(久保田明ら)になり、その都度清担当副理事長/小林克己(委員長)、および日ID特別委員会にて、「日装連インテリアデコレーター資格」の「社内検定資格」(厚生労働大臣認定)の認定を得るべく厚労省との折衝を行ってきた。しかしながら折衝の過程で「社内検定資格」として、新たな日装連認定

その一方で今回、「社内検定資格」認定を想定した形、新たな日装連認定の制度「日装連インテリアデコレーター資格」を立ち上げるにいたった。その新制度「日装連インテリアデコレーター資格」では、1級・2級というレベル分けが導入される。これは「社内検定資格」では重要な要件の一つとなっている。

次に受験資格について、これはこれまでのように細かな規定をなくし、1級が実務経験6年以上、2級が実務経験2年以上のみとなる。

試験方法は、引き続き「学科試験」と「実技試験」(プレゼンテーションボード作成)で行われるが、「実技試験」では従来の試験日に製作物を提出する方式ではなく、試験会場で時間を決めて製作する形式となる。試験内容の詳細は学科・実技ともに現在検討中である。

試験日程は、「学科試験」が年一回全国一律(単位は全国10ブロックを予定)に今年度の試験は、新型コロナウイルスの感染状況に応じて、実施が中止かを後日決定する。またこれまでの「内装士憲章」「内装士関係規定」は、新たに「日装連インテリアデコレーター憲章」「日装連インテリアデコレーター関係規定」として再作成し、各組合へ配布を行う。

このように形で再スタートすることによって、改めて厚労省と折衝し、「日装連インテリアデコレーター資格」の「社内検定認定」取得を目指していく。

さて、新制度「日装連インテリアデコレーター資格」をスタートするに当たり、これまでの資格者の処遇については、全資格者を1級に移行することを決定している。全資格者に対して、「日装連インテリアデコレーター1級」認定証額と新しい日ID1級ペンバッジ(1級は金字、2級は銀字)および資格証が無償にて各組合に送付される。

なお、現在日装連内装士会を退会、または休会している組合や個人の資格者についても、「日ID資格復権申請書兼再登録申請書」を提出することで、新制度の「日装連インテリアデコレーター1級」への移行が可能となる。

### 主なニュース

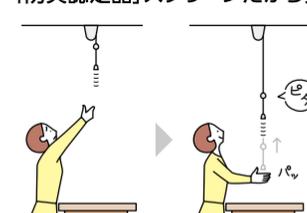
- 3面 「第31回技能グランプリ」開催
- 4面 今さら聞けない防火壁装ラベルの話NEXT⑨ NIFとIFAが統合
- 5面 談話室 滋賀組合事務局長
- 8面 最前線探訪56 青年部シリーズ⑦ 福島県室内装飾事業協同組合

## ！ タチカワブラインド製品を各種ウイルスの飛沫感染予防にお役立てください。

### 透明ロールスクリーン



- 受付カウンターや商談スペースのテーブルに
- 「防災認定品」スクリーンだから安心!



天井が高いところにとっても便利! お好きな高さで巻き上げが止まる「リミットストッパー」(オプション)!

生地性能  防災

動画はこちら 

### NEW アコーディオンスクリーン (ついたて型スクリーン)



- 壁紙ライクなレザーから抗菌加工を施したレザーまで、32柄77アイテムの豊富なラインナップ
- コンパクトにたたためるので、レイアウトや動線変更が簡単!
- 防災認定レザーだから安心!

レザー性能  防災





# 日装連会議録

## 第215回理事会 2月22日開催

### 日IDの新制度移行を承認 各組合へ「コロナ対策支援金」支給も決定

日装連は、2月22日に第215回理事会を書面議決形式で開催した。議案は、第1号議案「日ID新制度への移行について」、第2号議案「コロナ対策支援金について」、第3号議案「日装連青年部・次世代委員会の委員変更について」、第4号議案「個人情報保護法に基づく公表事項に

ついて」の4つ。第1号議案「日ID新制度への移行について」は、これまでの「日装連インテリアデコレータ資格」制度を、社内検定認定資格を見据えた形に再構築した新たな日装連認定資格「日装連インテリアデコレータ制度」へ移行を行うもの。新制度では1級・2級のレベル分けが行われる。現行制度での資格者は、新制度スタート後は1級に移行される(詳細は今号1面参照)。

第2号議案「コロナ対策支援金について」は、新型コロナウイルス感染症拡大が各組合の運営に影響を及ぼしていることを踏まえて、各組合に「コロナ対策支援金」を支給

するもの。第3号議案「日装連青年部・次世代委員会の委員変更について」は、梅原博委員(福島組合)が前回の理事会承認後に福島組合の専務理事に就任したことから角田龍一委員(福島組合)への変更の申し出があり、その審議を行った。

第4号議案「個人情報保護法に基づく公表事項について」は、日装連における各組合に所属する組合員の個人情報を適切に取り扱うための方針を定めた「個人情報保護法に基づく公表事項」について審議を行った。

書面議決の結果、すべて議案について賛成多数で承認を得た。

日装連は3月9日13時半より、日装連会議室においてコロナ対策のためオンライン会議ツールを利用しリモート形式で常任理事会を開催した。小坂田理事長の挨拶に続き、報告事項、審議事項が討議された。

報告事項としては、防炎・壁装ラベルの状況、2021年度優秀施工者国土交通大臣顕彰建設候補者について、2021年度消防機器等関係者表彰候補者について、20

21年度技能検定についてであった。

まず3月8日現在の各ラベル支給状況報告が行われ、9月までの上期は停滞していたものの10月より敷物ラベルの前年比60%台を除去、防炎ラベル、壁装ラベルとも前年を上回る結果となり、上期はコロナ感染拡大にもない工事関係が延期なも停滞の影響が見られたものの、下期に入り徐々に復調の兆し見られるようになり、このまま推

移すれば予算計画を達成する見込みとなる報告があった。

続いて優秀施工者国土交通大臣顕彰建設候補者について、各ブロック会より推薦のあった3名の経歴等が紹介され、国交省に対し推薦する報告があった。

続いて消防機器等関係者表彰候補者について、候補者として3名の紹介がありいずれも現職の理事長からの選抜となり、日本防炎協会に対し推薦

する報告があった。

続いて2021年度の技能検定について報告が行われ、厚生労働省より示された次年度の技能検定実施要項の内容が説明された。

これにて報告事項は終了し、審議事項について審議が行われた。

審議事項ははじめに今期の決算予測について審議された。収入と支出について詳細の説明が行われ、計画に対し収入はほぼ計画通りなる予測が示され、支出については役員会費等集金としての催事が行われていないため支出が大幅に抑えられた結果、決算としては赤字となる予測が承認された。

次いで建設キャリアア

ップシステムの開発経費の出捐について審議が行われ、建設産業専門団体連合会からの出捐の趣旨を事務局より、これまでの経緯等を含め説明され討議が行われ承認された。

次いで次年度の事業予算案について審議が行われ、2021年度の家が事務局より説明された。コロナ禍で先が見通せない中、想定が見込めるものについては例年通りの計上を行い予算案が組み立てられ、次回で決定されること承認された。

最後に次回の常任理事会は、4月22日(木)であることの確認が行われて閉会となった。

【出席者】  
小坂田達明(理事長、大阪組合)、関山豊光(副理事長、福岡組合)、久保田清(副理事長、群馬組合)、宮本外次(副理事長、石川組合)、鈴木英治(副理事長、愛知組合)、椎津雅夫(副理事長、東京組合)、成田豊英(専務理事、日装連)、大和田謙介(日装連)、山崎正通(顧問、日装連)

## 常任理事会 3月9日開催

### ラベル発行数は下期から復調

#### 通常総会はオンライン併用を検討

次いで通常総会の開催について審議された。事務局より予定会場施設の利用制限等の説明があり、コロナ禍での通常開催は不可能なため感染防止など踏まえ開催手法や内容等を考慮しオンライン併用での開催を検討すること承認された。

次いで旅費規程改訂について審議された。事務局より旅費規程の現状について説明が行われ追加項目及び金額改訂が示され討議が行われ承認された。

## 公共工事設計労務単価

### 2013年度から9年連続の引き上げ

国土交通省は、2021年3月から適用される公共工事設計労務単価を発表、9年連続で引き上げられた。

国交省では、2013年から法定福利費相当額を加算することを目的に算出方法を変更し、設計労務単価を引き上げてきた。今回は新型コロナウイルスの影響を踏まえた特別措置を実施、全国全職種平均値で対前年度比1.2%増となった。

引き上げ開始前の2012年度からの比較では53.5%の大幅増になっている。

なお設計労務単価は職種別、都道府県別で異なる単価が設定されている。下表にて内装仕上業の単価を掲載する。

#### 公共工事設計労務単価 (内装工)

都道府県名	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
北海道	24,500	24,500	23,400	22,500	21,500	20,200
青森県	24,200	24,000	23,100	22,200	21,400	20,200
岩手県	24,400	24,300	23,200	22,400	22,100	21,400
宮城県	26,600	26,400	25,300	22,400	24,200	23,500
秋田県	24,400	24,300	23,300	22,400	21,600	20,400
山形県	25,700	25,600	24,500	23,600	22,800	21,600
福島県	26,500	26,300	25,200	24,300	24,000	23,200
茨城県	28,100	27,800	27,400	26,800	26,300	25,800
栃木県	28,700	28,300	27,900	27,300	26,800	26,300
群馬県	27,800	27,500	27,100	26,500	26,000	25,500
埼玉県	28,300	28,000	27,600	27,000	26,500	26,000
千葉県	27,800	27,500	27,100	26,500	26,000	25,600
東京都	28,000	27,700	27,300	26,700	26,200	25,800
神奈川県	28,500	28,100	27,700	27,100	26,600	26,100
山梨県	28,700	28,300	28,000	27,300	26,800	26,300
長野県	27,500	27,200	26,900	26,200	25,700	25,200
新潟県	25,300	24,800	24,500	23,300	22,500	21,600
富山県	25,200	24,600	24,400	23,200	22,400	21,500
石川県	24,500	23,900	23,600	22,500	21,800	20,900
岐阜県	25,400	24,900	24,500	23,800	23,400	22,500
静岡県	31,800	31,200	30,700	29,800	29,300	28,200
愛知県	28,600	28,000	27,500	26,800	26,300	25,300
三重県	28,700	28,100	27,700	26,900	26,400	25,400
福井県	24,400	23,200	22,800	22,200	22,000	21,500
滋賀県	24,800	23,800	23,200	22,600	22,500	22,000
京都府	24,900	23,900	23,300	22,700	22,600	22,100
大阪府	24,900	23,900	23,300	22,700	22,600	22,100
兵庫県	24,900	23,900	23,300	22,700	22,600	22,100
奈良県	25,100	24,000	23,400	22,800	22,700	22,200
和歌山県	24,900	23,900	23,300	22,700	22,600	22,100
鳥取県	22,300	22,300	21,800	21,700	21,000	20,400
島根県	21,800	21,800	21,300	21,200	20,500	19,900
岡山県	22,700	22,700	22,300	22,200	21,500	20,900
広島県	21,700	21,700	21,300	21,200	20,600	20,000
山口県	22,000	22,000	21,600	21,400	20,700	20,100
徳島県	23,900	23,900	22,900	22,900	22,500	21,600
香川県	24,200	24,200	23,200	23,200	22,800	21,900
愛媛県	24,000	24,000	23,000	23,000	22,800	21,700
高知県	24,000	24,000	23,000	23,000	22,600	21,700
福岡県	23,300	23,200	22,500	21,600	20,400	19,600
佐賀県	23,300	23,200	22,500	21,600	20,400	19,600
長崎県	24,300	24,200	23,400	22,500	21,200	20,300
熊本県	23,400	23,300	22,600	21,700	20,400	19,500
大分県	23,300	23,200	22,500	21,600	20,400	19,600
宮崎県	23,200	23,100	22,400	21,500	20,300	19,500
鹿児島県	23,000	22,900	22,200	21,300	20,100	19,300
沖縄県	20,200	20,200	18,400	17,600	16,800	16,200

## 2021年度 登録基幹技能者講習スケジュール

開催地	開催日程	開催会場
久留米	5/19(水)～5/21(金)	久留米ビジネスプラザ 〒839-0801 久留米市宮ノ陣4-29-11
東京	8/4(水)～8/6(金)	日本教育会館 〒101-0003 千代田区一ツ橋2-6-2
大阪	9/1(水)～9/3(金)	エル・おおさか 〒540-0031 大阪市中央区北浜東3-14

日装連、全室協、ジェイ・エス・シー、技能者推進協議会は、このほど「2021年度登録内装仕上工事基幹技能講習」の会場と日程を決定した。

2021年度は、久留米会場(5月19日～21日)、久留米ビジネスプラザ、東京会場(8月4日～6日)、日本教育会館、大阪会場(9月1日～3日)、エル・おおさかの3会場を予定、今後さらに状況に応じて会場の追加を行う。

同講座の受験要件は、①10年以上の実務経験、②3年以上の職長経験、③内装仕上工事に関する1級技能士(内装仕上仕上げ)、および表装(壁装作業)、または1級建築施工管理技士、または2級建築施工管理技士(仕上げ)の資格を有している者。受講料は3万円(税込・テキスト代込)。

## 2021年度スケジュールを発表

### 登録内装仕上工事基幹技能者講習

登録内装仕上工事基幹技能者講習

仙台会場で開催  
日装連関連は1名が合格



仙台会場の様子

日装連、全業協、シェイプの内装3団体で連営する登録内装仕上工事基幹技能者講習は、登録内装仕上工事基幹技能者講習の仙台会場（2月24日～26日/仙台卸売町会館）を開催した。受講者は全体で22名、そのうち日装連関連が1名だった。

この仙台会場をもって、今年度の登録内装仕上工事基幹技能者講習は終了した。

その後、同協議会は3月4日に、登録内装仕上工事基幹技能者試験・講習委員会を開催し、仙台会場の合否判定を行った。採点の結果、日装連関連の受講者として1名が合格した。

なお「登録内装仕上工事基幹技能者」とは、熟練した作業能力と豊富な知識を持つとともに、現場をまとめるためのマネジメント能力に優れた技能者で、建設キャリアアップシステムの最上位（ゴールドカード）に位置づけられている。

また経営上でのメリットとして、登録内装仕上工事基幹技能者が在籍する会社は、経営事項審査で3点（一人当たり）の評価ポイントがプラスされるなど、さまざまなメリットがある。

次年度についても各地で開催が予定されており、積極的な受講が推奨されている。

日装連 合格者

組合	氏名/所属事業所
宮城組合	八島 幹幸 有限会社トートインテリア

日装連行事

3月 4日 基幹技能者試験・講習合同委員会

5月 21日 常任理事会・第216回理事会

6月 24日 青年部・次世代委員会【リモート会議】

9日 常任理事会【リモート会議】

12日 情報・流通委員会【リモート会議】

4日 第55回通常総会（常任理事会、第217回理事会）

「第31回技能グランプリ」開催

「壁装」で池田謙志氏（しまね組合）が  
金賞・「内閣総理大臣賞」を獲得

各分野の技能日本一を決める「第31回技能グランプリ」（主催・厚生労働省、中央職業能力開発協会、（一社）全国技能士会連合会）が、2月19日（金）～22日（月）の期間、愛知県の大須国際展示場など4会場で開催された。「技能グランプリ」は、建築関連をはじめ、料理、服飾、染色、機械、広告美術などさまざまな分野の「特級・1級技能士」などのトップ技能者が集結した大会として、今年度は「壁装」の競技が追加された。全国から344名の選手が参加した。



「壁装」



「カーペット系床仕上げ」

「壁装」はA・B・C面の3面に分かれた競技台に対して織物壁紙、紙壁紙、塩ビ壁紙、そして化粧フィルムを複雑に切り貼りしていくもの。三角形や長方形に細かく裁断して貼り合わせていくのが、当然ながらジョイント数が多くなる。これを制限時間4時間30分という限られた時間で収めなくてはならないため、正確性とスピードの両方が求められる。

また「プラスチック系床仕上げ」は、平場と階段を想定した競技台に、塩ビタイル、塩ビシートを切り張りしていく。注目は文字の切り抜き・埋め込み作業で、今回は「張」の字が課題となった。制限時間は4時間30分、こちらも時間との戦いとなる。

そして「カーペット系床仕上げ」も平場と階段を想定した競技台に、カーペットを敷き込んでいくというもの。裁断や縫製を手作業で行うなど熟練の技術が必要になる。制限時間は4時間30分。これら課題に対して、「壁装」には26名、「プラスチック系床仕上げ」には8名、「カーペット系床仕上げ」には5名がエントリーし、自らの技術をぶつけていく。そして非常に緊張感漂う雰囲気の中で競技が終了した。

その結果が2月22日（月）に発表され、「壁装」は池田謙志氏（島根県・池田内装）、プラスチック系床仕上げは岡田啓介氏（長野県・嶺岩野商會）、カーペット系床仕上げは吉田成一氏（石川県・インテリアヨシダ）が優勝（金賞）した。入賞者は下表を参照。

また全職種優勝者のうち、特に優秀な成績を収めた「壁装」の池田謙志氏には「内閣総理大臣賞」（全体で4名のみ）が贈られた。



池田氏

第31回技能グランプリ入賞者

	金賞	銀賞	銅賞	敢闘賞
壁装	池田謙志 (島根県)	久保田隼人 (群馬県)	中田信也 (滋賀県)	岡部慎也 (石川県)
		及川清政 (宮城県)	赤本康輝 (兵庫県)	長谷川悠 (京都府)
			古川哲也 (大阪府)	山崎博紀 (長野県)
プラスチック系床仕上げ	岡田啓介 (長野県)	庄司良太 (宮城県)	田中 明 (鹿児島県)	
カーペット系床仕上げ	吉田成一 (石川県)	松岡高広 (東京都)		

池田氏コメント

日々の仕事が終わった後に練習を重ね、また広島や東京など県外の方々を訪ねて情報収集を行ってきました。

職人としての日常の中で漫然と過ごす日々が続いていましたが、技能グランプリの存在を知り目標ができました。結果はさておき、若い人たちにぜひ目標をもってチャレンジしてほしいと思います。

新会員を募集しています!



国土交通大臣登録「住宅リフォーム事業者団体」

お問い合わせは 事務局まで

一般社団法人 日装連リフォーム推進協議会 (略称: 日里協)

https://www.nichirikyō.com

TEL: 0120-970-133 FAX: 03-6721-5389 E-mail: info@nichirikyō.com



お客様の声をもとに、  
新たな需要を創造し、  
より良いご提案、  
より良い商品をご提供します。

インテリアと住設・建材総合商社  
**リック株式会社**

取扱商品  
カーテン・ブラインドなど窓廻り関連、壁紙・フィルム化粧シート、床材・カーペット、家具・事務器、照明、副資材・金物、住設・建材、エクステリアその他

# 今さら聞けない 防火壁装の話 NEXT 9

山下洋一

## ■防火材料認定と施工責任

今回は施工責任について考えていきたい。まず防火材料認定別に施工責任の所在を確認する。

例1 一般的な防火材料のメーカーの申請  
認定申請をする場合は、申請者によって施工される材料とする。製造から施工まで一貫して認定取

得者が責任を負う方式である。申請者自身が営業活動を行い、工事を受注し、要求仕様に適合した材料・部品を製造し、施工のための専用治具等が必要であればこれも供給する。防火・耐火構造認定などが代表例といえる。

施工は自社の施工部門が行うか、特約店方式で取り扱い説明書、施工説明書に基づき協力業者である専門業者に、契約書に基づき施工(工事)を委託する。

例2 ボード等部材として供給するメーカーの申請  
自社では施工せず、すべて委託するが、施工に必要なマニュアルや取り扱い説明書、場合によっては講習会の実施などを

行っている施工情報を供給し、請負企業と製品の納入契約を行うが、個々の施工専門業者とは直接契約をしない(請負企業と施工専門業者が同一の場合もある)。請負企業が

施工専門業者の管理責任を負う。せつこうボードのような汎用材料がこの代表例である。

例3 壁紙、塗料、吹付材などの現場施工の防火材料  
これも申請者の責任施

定取得者が責任を負い、その後に委託先との間で責任分担する。  
建築基準法で定める一般的な使用方法では防火材料の認定を取得する。耐火構造等法で性能が規定された仕様に適合させる場合は、それぞれ該当する試験体認定を取得し、ボード一般と同様、施工仕様書や取扱説明書、各種の施工図面などを用意して、認定仕様に適合した納まりとなるように情報提供を行う。施工責任は工事を請負ったものが負う。ただし材料に帰すべき責任があれば、認定取得者も責任を分担する。

工が原則、という前提は同じである。  
申請、試験、手続き等も例1や例2と同じである。ただし試験体は製品単体ではない。下地を準備しこれに製品としての化粧層(壁紙)を施工した試験体をのせたものを用意し、試験に合格すれば認定申請を行える。  
壁紙に話を絞るが、合格した認定取得者は、壁紙を製造し、以下は各位のご存じよりの流通ルートで「壁紙」として販売されるが、流通上では防火材料ではない。大臣認定の防火材料になりえる材料を流通させているに過ぎない。  
委託施工により、壁紙

施工者に防火材料の完成をお願いしているものである。壁紙は現場で施工されて初めて防火材料として認定された仕様になる、ということは何度も書かせていただいた。だから現場施工の防火材料では大臣認定の仕様に適合させるのは施工者の方の仕事なのである。  
しかしそこは誰でもよく知っているわけではなく、50年前の先輩たちが施工団体との協調、資格制度化、組織化、講習制度等を築き上げて今日に至っている。  
問題があった時の責任はどうなるかという点、だいたいどつくりと単純化すれば、例2と同じである。

■壁紙業界全体で制度を運用できる利点  
認定取得者の責任施工の原則は同じである。また委託する場合は、契約書等でお互いに認定仕様を理解した上で、実施する。そこで疑問を持った方はいらしたのだろうか。  
壁紙の認定取得者は、壁紙製造業者で、その製造業者と委託施工契約を結んでおられる壁紙施工(企業)者の方はいらっしゃるのだろうか。  
各単組で、日本壁装協会の規約や申し合わせに基づいて開催される防火講習会を受け、防火壁装施工管理者として登録された施工者の方は、逆にさかのぼって壁装施工団体協議会を通じて、認定取得者の委託施工を行うことができる資格を有していることになる。

個別に認定取得者と契約を結ぶ必要がなくなる。多くの製造業者の存在する壁紙市場で、これら企業といちいち契約を結ぶ必要もない。  
個別に認定取得者と契約を結ぶ必要がなくなる。多くの製造業者の存在する壁紙市場で、これら企業といちいち契約を結ぶ必要もない。  
個別に認定取得者と契約を結ぶ必要がなくなる。多くの製造業者の存在する壁紙市場で、これら企業といちいち契約を結ぶ必要もない。

## 日リ協コラム ③

### 日リ協で「売るため」の情報を取ろう

会員から寄せられる営業課題はいろいろですが、「地元」の工務店に遠慮がたつてリフォーム営業がやりづらい」という声があります。永年の付き合いもあるのが当然です。しかし、待つだけでは仕事量もリフォーム技量も上がりません。今回は、同様の悩みから脱出した事例をご紹介します。

替えを生活者から直接請負うことが増え始め、次第にフローリングや収納・建具、水まわり機器の交換なども相談を受け一括受注するようになります。木工事や設備工事に部分請負いしてもらいますが、生活者とのコミュニケーションがとれていけば工務店もその間に入ることはできません。しばらくは工務店を部分的な外注業者として依頼しますが、次第に自社で個人事業者の木工や設備店に外注できるようになります。材木屋や設備機器卸商社から紹介

でもらい付き合うようになったからです。その頃には蓄積した情報と経験で、自社の見積り精度も企画・設計力も付き、トータルリフォーム店の看板が上げられるようになりました。

日リ協事業本部では、会員からの個別相談に応じています。営業手法、技術知識、相談会イベントの企画、バリアフリー対応など、お気軽にご連絡ください。リモートやメールでお話し合いして、会員さんの業績アップをご支援します。

詳しくはホームページで  
日リ協は組合員さんのリフォーム相談窓口です  
一般社団法人日装連リフォーム推進協議会  
事務局 03 (6721) 5261  
Mail info@nichirikyo.com

## 日本インテリアファブリックス協会 (NIF) インテリアフロア工業会 (IFA) が 統合



両団体の会長を務める永嶋会長

一般社団法人日本インテリアファブリックス協会(NIF)永嶋元博会長(IFA/永嶋元博会長)とインテリアフロア工業会(IFA/永嶋元博会長)は、さる2月22日に記者会見を行い、今年7月1日付の両団体の統合を発表した。

両団体の統合を機に、日本国内におけるインテリア事業の永続的発展を目指し、住生活に係る情報発信力を高めるとともに、その中核的役割を果たすべく、他団体とのさらなる連携強化を推進し、事業活動の機能性と効率性の両方を図っていく。統合後は正会員18社、賛助会員50社の体制となる。また事務局はNIFA事業はNIF組織に集約され、現在のIFAスタッフ床材部会を新設して継承する。

本紙の発行元である日本室内装飾事業協同組合連合会(その地方組織である地方の単組も含めて)のような、各施工団体も「壁装施工団体協議会」の一員として間接的に日本壁装協会の会員になっている。

## 最新ニュースは『日装連ホームページ』へ <http://www.nissouren.jp>



- インテリア業界最新ニュース
- 行政機関からの指導・伝達
- 法律・法令
- 日装連からの情報伝達
- 日装連新聞 最新号&バックナンバー
- イベントカレンダー
- 日装連スケジュール

日本室内装飾事業協同組合連合会(日装連)  
「見える」防災・防火のある暮らし  
検索



# 「ENGLISH DESIGN AGENCY」発刊 イギリスの感性と日本の技術が融合

サンゲツ



「SHOREDITCH SKYLINE」コーディネートイメージ

サンゲツは、サンダーソン・デザイン・グループと共同で立ち上げたオリジナルブランド「ENGLISH DESIGN AGENCY」を展開する老舗インテリアメーカー「サンダーソン・デザイン・グループ」の所有する貴重なデザインアーカイブをもとに、英国人アーティ

ストの感性を日本の緻密で繊細な技術で表現したサンゲツオリジナルブランド。2018年3月に壁紙とカーテンの統一テーマで開発した「ファーストコレクション」HAMP SHIRE GARDENS (ハンプシャーガーデンズ) を発表、第2弾では「HAMP SHIRE GARDENS」が壁紙12柄44点、カーテン17柄52点、椅子生地3柄10点、「HAMP SHIRE GARDENS」が壁紙16柄59点、カーテン19柄57点、椅子生地2柄5点。

「SHOREDITCH SKYLINE」は、ロンドン東部に位置するトレンド発信の地・ショードイツをテーマにした都会の暮らしに寄り添うファッションブルなコレクション。壁紙とカーテンに加えて椅子生地もラインナップし、イングリッシュデザインの世界観を空間全体で表現する。収録点数は「SHOREDITCH SKYLINE」が壁紙12柄44点、カーテン17柄52点、椅子生地3柄10点、「HAMP SHIRE GARDENS」が壁紙16柄59点、カーテン19柄57点、椅子生地2柄5点。

「抗ウイルス壁紙」は、壁紙に付着したウイルスを減少し、細菌も抑制する機能を備える、清潔な住空間づくりに最適な壁紙。これまで同社では医療・福祉施設向けの「抗ウイルス壁紙」を壁紙見本帳「WILL (ウィル) 2020-2023」にて展開してきたが、



ショードイツの街並み

シリカラは、今春発行予定の壁紙見本帳「V WALL (Vウォール) 2021-2024」に先駆けて、同見本帳の目玉商品である「準不燃・抗ウイルス壁紙」を先行発売した。

## 準不燃「抗ウイルス壁紙」先行発売 単冊カタログも発行

シリカラ

今回、住宅市場向けによりデザイン性の高い「準不燃・抗ウイルス壁紙」を投入した。また不燃・準不燃をまとめた収録した単冊カタログ「抗ウイルス壁紙」を発行する。価格は不燃・準不燃ともに1000円/メートル。



「抗ウイルス壁紙」施工例

## ビニル床シート「ACフロア」 抗ウイルス品へ切り替え

田島ルーフィング



抗ウイルス化した「ACフロア」

田島ルーフィングは、長尺ビニル床シート「ACフロア」について、2月受注分から抗ウイルス品として製造を開始、順次製品の切り替えを行っている。

## Vリーグとコラボし 新型フロアマット共同開発

東リ

東リは、一般社団法人日本バレーボール機構(Vリーグ機構)とコラボレーションし、バレーボール競技専用のフロアマットを共同開発する。また2月27日からスタートした「2020-21 V・LEAGUE」の内装材の品質設計視点を活かしつつ、スピーディーな移設と再利用を可能とするバレーボール競技専用のフロアマットの開発を進め、Vリーグ機構が目指すコンパクトな大会開催・運営とサステナブルな社会の実現とともに、スポーツ文化創造にも貢献する。

## 話室



## 旅の思い出

### 中山和重

中学2年の冬休みに、初めての一人旅に出ました。向かうは雪の東北地方。もちろん中学生だった私は飛行機など使わずに、今では聞き慣れなくなった周遊券を買い求め、JR(当時は国鉄)を乗り継ぎ、当然お金もないので、新幹線を使わずに滋賀県にある家を出発して、東京を経由し、二晩夜行を利用するという強行軍で岩手県に到着しました。

一緒に過ごすという時間は、当時の私にとって大変有意義な時間だったのを覚えています。楽しい時間はあっという間に過ぎ、岩手県を皮切りに、秋田、青森と回り、最後は当時あった大坂行きの急行列車「きたぐに」に乗り込み東北を後にしました。青森を出て地元の津軽には、多分20時間くらいの長丁場だったのですが、当時の私は日本一長い区間を走る急行列車に乗れているのが大変な幸せでしたので、時間など気にもなりません。

父の後を継ぎ内装工事店を営んでいます。今はそんな余裕のある旅にはなかなか行けません。最近では飛行機の魅力に取りつかれ、暇ができれば旅に行くようにしています。今となってはよくあんなに長い時間列車に乗っていたものだと思います。とはいえ、ここ一年以上、コロナウイルスのために出かけることも減ってしまい、あまり旅行にも行っていません。ただ、徐々にワクチン接種もはじまり、新型コロナウイルス感染も減ってきているようです。

また、仕事に支障のない程度に、普通に旅に出られる日が早く戻ってくるのを心待ちにしています。(滋賀組合 理事長)

今では世界遺産となっている平泉にますは一泊。なぜ東北に(と考える方もおられるかと思いますが、当時の私は今で言う「鉄ちゃん」であり、東北地方に点在するローカル私鉄の写真を撮ろうと思いたち、親の反対も聞かずに飛び出して行った次第です。

5日間ほどの行脚ではありませんでしたが、どこに行っても中学生の一人旅ということもあり大変珍しがられ、いろいろな方に可愛がってもらいました。当時の大学生たちは、夜行列車を使い、宿泊はユースホテルというのが主流でした。中学生の私は一泊2食付きで、場所によって多少違いますが、だいたい1200円位で泊まれます。ドミトリーに何人もの人と

アコーディオンドア「やまなみ」リニューアール ニチベイ



「やまなみ」プレーンタイプ

ニチベイは、アコーディオンドア「やまなみ」をリニューアール、抗菌機能付きの新レザータイプのラインナップに、抗菌機能を付加した「プレーン」(7色)を追加、また衛生対策意識の高まりに対応し「抗ウイルス把手」をオプション展開する。総アイテム数は29レザ174色(うち新柄2レザ19色)。タイプはベリックな「やまなみエコー1」、スムーズな操作性と優れた耐久性が特徴の「やまなみマークII」、部屋のコーナーに設置できる「やまなみカーブ」、ドアの開閉とともに裾のシール材が自動的に降下しすま風を防ぐ「やまなみダウンシール」、伸縮自在な「やまなみティディ」の5タイプ。

2020-21 V.LEAGUE DIVISION1 WOMEN V Cup Official Partner

東リは、一般社団法人日本バレーボール機構(Vリーグ機構)とコラボレーションし、バレーボール競技専用のフロアマットを共同開発する。また2月27日からスタートした「2020-21 V・LEAGUE」の内装材の品質設計視点を活かしつつ、スピーディーな移設と再利用を可能とするバレーボール競技専用のフロアマットの開発を進め、Vリーグ機構が目指すコンパクトな大会開催・運営とサステナブルな社会の実現とともに、スポーツ文化創造にも貢献する。



北海道ブロック

2日 新規フレル会員手続き。15日 ホームページ更新。19日 理事会案内をFAX送信。同日 道表協フレル部会資料発送。

東北ブロック

5日、9日、18日 小林理事長と事務局にて事業運営打合せ。22日、24日 事務局移転作業。

青森

17日 岩装協一人親方特別加入共済会3月加入者1名の手続きに、事務局が岩手労働局へ。

岩手

25日 日装連ID研修会の受講者に通信講習会資料を配布。26日 細野理事長、徳田副理事長、吉田直生理事とで、今期決算について話し合い。

宮城

16日 第31回技能アップリ宮城県選手団団結式。19日 第31回技能アップリ開会式(ネット配信)。場所・愛知県国際展示場。20日 技能アップリ

山形

12日 次回理事会開催の内容を野口理事長、山口事務員電話にて打ち合わせの後、理事役員にFAXにて案内を送信。16日 令和3年度前期技能検定受験者募集説明会、新型コロナウイルス

茨城

1日 事務所引越。18日 白田理事長打ち合わせ(今後の予定その他。新年会中止、理事会は延期)。22日 茨城県中小企業団体中央会、事務所移転の正式連絡。26日 防災・防火壁装講習会。講師・大工原事務局長。21名が受講。

感染の影響にて中止の為、FAXにて受験案内・申請書等送付の依頼を送信。18日 山形県中小企業団体中央会主催の「コロナ禍における組合会計・運営実務研修会」に山口事務員が出席。22日 防火壁装・防火講習会講師養成講習会を開催。野口理事長、山口事務局長が出席。その後試験を実施し、2名合格。同日 日装連新聞青年部取材(リモートにて実施)。名畑理事長、角田

福島

15日 2月13日発生地震被害状況確認(FAXにて報告協力依頼)。18日 日装連新聞青年部取材(リモートにて実施)。名畑理事長、角田

関東ブロック

2、3月の収支予想検討。12日 今期3月末決算予想報告。及び、節税対策について検討。15日 日装連宛て第215回理事会での書面表決書提出。17日 第4回定例役員会開催(開催日3月9日)の通知を各役員に発送。22日 延期されている法定防火壁装講習会の日程を5月22日と仮設定し、会場・講師との事前準備に入る。

栃木

3日 令和3年3月31日期限の壁装施工管理者権利期限を延長するむねを通知。9日 上田理事長及び田島事務局長にて1月末時点での収支報告及び

群馬

3日 第31回技能アップリ群馬県壮行会。【出席者】選手・壁装部門久保田隼人氏(選手宣誓)、関係者1名(群装協青木理事長) ※出席者は健康状態申告書提出。

埼玉

9日 第8回理事会(休会)。17日 防火壁装講習会・防災業務講習会(4月21日に延期)。18日 第4回情報委員会(3月17日に延期)。19日 青年部第10回役員会(Zoom会議)。会長、副会長、各委員会委員長が出席。

同日 日装連より、中央技能検定委員会内装仕上げ施工(木質系床仕上げ工事作業)(テレワーク)。同日 群装協組合新年懇親会(中止)。5日 日装連管任理事会(Zoom会議)。久保田清氏が出席。同日 日装連より、中央技能検定委員会内装仕上げ施工(カーペット系床仕上げ工事作業)(テレワーク)。10日 群装協2月度理事会・三役会を開催。青木理事長他10名、Zoom出席9名の計19名、事務局中川氏が出席。16日 (一社)群馬県技能士会連合会令和2年度技能士会会長会議並びに管理者研修会(会場を変更し、会長会議のみ開催)。渡邊技能士会長が出席。同日 中央会より、群馬県警サイバーセキュリティセミナー(オンライン)開催(オンライン)出席者・渡邊副理事長、事務局中川氏(オンライン参加)。内容・日本マイクロソフト(株)リモートワークの導入におけるセキュリティ対策のポイント。(株)ラック・ニューノーマル時代の企業戦略としてのテレワーク。20、21日 第31回技能アップリ(出場人数制限、入場制限、健康状態申告等\*LINE配信あり)。場所・愛知県国際展示場。【選手】壁装部門・久保田隼人氏(株)オオトリ壁装部門銀賞(第2位)受賞。22日 群馬県中小企業団体中央会組合決算税務講習会(ハイブリッド開催)。事務局中川氏がZoomで参加。26日 群馬県中小企業団体青年協議会全国大会in群馬(オンライン)で開催(リモート会議)。倉持理事がZoomで参加。

千葉

10日 令和2年度第2回官公需普及促進懇談会「国における官公需施策について」。関東経済産業局産業部適正取引推進課「千葉県における官公需施策について」。官公需の受注拡大に向けたコロナ禍のBCP策定」株式会社トライスターズ代表小室氏。藤間理事長がリモート参加。15日 組合保険の見直し業者打合せ。

埼玉

9日 流通研究会定例会開催。会長以下会員3名、事務局1名が参加。近況報告、今後の活動について意見交換。新型コロナウイルス対応として、向こう1年間の休会を決定。10日 正・副理事長会開催(リモート会議)。事務局長1名が参加。同日 2月定例理事会開催(リモート会議)。理事12名、監事1名、事務局1名が参加。新規組合員加入、次年度事業計画・予算案、第161・162回防火壁装・防災業務講習会開催(事務局緊急時のラベル発行対応等)について審議。19日 広報委員会・環境研究会合同会議を開催(リモート会議)。副委員長以下4名、事務局1名の参加によりリモート会議を開催。組合新聞3月号の内容について検討。紙面日付デザイン色見本の改善点および見出しの色使いを協議。

東京

4日 第160回防火壁装・防災業務講習会(再講習・新規)開催。講師・早川特命理事。再講習33社43名、新規3社5名が

神奈川

8日 三役会会議を開催。内容・次回理事会上程議題の協議他。渡邊理事長他6名が出席。同日「事務局だより」第2号発信。内容・労働保険更新案内、抗ウイルス商品リモートセミナー案内、他。9日 防火壁装講習会・新規。新規入会者1名が出席。講師・渡邊専務理事。16日 第388回定例理事会開催(WEB会議形式・Zoom)。【報告事項】令和3年リモート新年互礼会の件。令和2年度中央会優良役員表彰の件。令和2年度賦課金

山梨

5日 防火壁装講習会・新規。開催場所・神装協事務局。新規入会者1名が出席。講師・渡邊専務理事。25日 防火壁装講習会・新規。開催場所・神装協事務局。新規入会者1名が出席。講師・渡邊専務理事。

山梨

5日 防火壁装講習会講師養成講習会。桜井理事長他が出席。19日 山梨県室内装飾事業協同組合事務局打合せ。桜井理事長他が出席。同日 50周年記念誌最終校正打合せ。田中昭文堂印刷(株)宮坂氏、宮理事長、西川副理事長、高野専務理事、事務局職員(以上7名)が出席。

新潟

12日 出前講座(新潟翠光高校)・中止。18日 中央会、大樹生命と打ち合わせ。事務局が出席。24日 理事会打ち合わせ。坪合理事長、事務局が出席。

富山

5日 新川支部新年会、賛助会さんとの懇親会(中止)。10日 ボーリング大会(中止)。同日 定例理事会を開催。15、17日 富山県技術専門学院新川センター(訓練生1名)。職業訓練

石川

1日、日装連内装士

研修会【通信】。内容・超高齢化社会におけるインテリア環境のつくり方。5日 日装連管任理事会【Zoom会議】。宮本理事相談役が出席。10日 壁装講習会・防火壁装講習会講師養成講習会実施。宮理事長、西川副理事長、本澤理事、畔柳理事、藤田理事、笠井理事(以上6名)が出席。同日 50周年記念誌委員会。田中昭文堂印刷(株)宮坂氏、宮理事長、西川副理事長、高野専務理事、宮本理事相談役、本澤理事、錦木理事(以上7名)が出席。

北信越ブロック

20日 技能士会創立30周年記念表彰式。小倉理事長、三澤理事、早崎理事、宮崎相談役が出席。24日 富山支部役員会。内山理事他計4名が出席。24、26日 富山県技術専門学院新川センター(訓練生1名)。職業訓練講師(プラスチック床仕上げ)・川口衛氏。26日 随時3級カーテ

26日 随時3級壁装技能検定(受検者2名)。検定委員・福崎幸雄氏、補佐員・奥哲夫氏。同日 防火壁装講習会。内容・防火業務講習会。内容・「京都アニメーション」火災を教訓とした避難行動。講師・金沢市消防本部消防司令補杉野剛太氏。【防災業務講習会】講師・副理事長西川範嗣

同日 壁装講習会・防火壁装講習会講師養成講習会実施。宮理事長、西川副理事長、本澤理事、畔柳理事、藤田理事、笠井理事(以上6名)が出席。同日 50周年記念誌委員会。田中昭文堂印刷(株)宮坂氏、宮理事長、西川副理事長、高野専務理事、宮本理事相談役、本澤理事、錦木理事(以上7名)が出席。

同日 壁装講習会・防火壁装講習会講師養成講習会実施。宮理事長、西川副理事長、本澤理事、畔柳理事、藤田理事、笠井理事(以上6名)が出席。同日 50周年記念誌委員会。田中昭文堂印刷(株)宮坂氏、宮理事長、西川副理事長、高野専務理事、宮本理事相談役、本澤理事、錦木理事(以上7名)が出席。

【防火壁装講習会】  
氏。講師・副理事長西川範嗣氏。防火壁装講習会56名、防火壁装講習会62名が受講。

福井

10日 Zoom会議  
スト。理事8名が参加。  
19〜22日 第31回技能

中部ブロック

26日 技能検定会場視  
察。内容・新しい検定会  
場の計測視察。森本理事、  
事務局が出席。

岐阜

3日 定時書類届出業  
務（ハローワーク静岡）。  
事務局が出席。

静岡

4日 2020年度第  
4回理事会・書面議決書  
審議事項の取り纏め結果  
報告。審議1・組合新規  
加入希望（3社）につい  
て（トータルインテリア  
カベリン、秋光堂、リモ  
デルシーカー）審議  
2・組合退会希望（2社）  
について（内装センター  
スギヤマ（12月末で廃業  
の為）、山口建設（担当  
者が独立、秋光堂として  
加入）。審議3・労災保  
険の事務管理費減額につ  
いて。新型コロナウイルス  
に感染拡大防止の影響  
に伴う労災保険加入者の  
減収の経費補填の一環と  
して令和3年4月から事  
務管理費を平額に減額す  
る。右記3項の審議に対  
し、理事19名中19名全員  
の賛成票により「書面議  
決書」の可決を頂いた。

グランプリ壁装。101  
Interior西村一  
哉氏が参加。

長野

10日 飯島副理事長  
（株）信濃インテリア会長栗  
津原猛氏が中央会主催の  
新春講演会に出席。

愛知

5日 日装連常任理事  
会（リモート会議）。鈴  
木理事長が出席。  
9日 防火業務・防火  
壁装講習会講師登録講習  
会。次期講師予定者4名  
が受講。  
同日 常任理事会を開  
催。内容・第365回理  
事会提出議案確認の件。  
同日 第365回理事  
会（リモート開催）。内容・  
入会、退会の承認。令和

近畿ブロック

滋賀

3日 第31回技能ク  
ラ  
ンプリ滋賀県結団式。S  
ANインテリア中田氏決  
意表明読み上げ。  
4日 防火・防火壁装  
講習会講師養成講習会の  
開催。  
20日 第31回技能ク  
ラ  
ンプリ。SANインテリ  
ア中田氏が壁装部門に出  
場し、銅賞を受賞。

京都

10日 組合理事会開催  
（オンライン）。  
同日 技能士会役員会  
開催（オンライン）。

2年度防火業務・防火壁  
装講習会事業報告及び収  
支報告の件。令和2年度  
職長・安全衛生責任者教  
育事業報告及び収支報告  
の件。組合運営内部規制  
修正の件。見舞金配布の  
件。リモートワーク導入  
による環境整備経費に対  
する助成金の件。  
12日 日装連情報・流  
通委員会新聞編集会議  
（リモート会議）に鈴木  
理事長が出席。

三河

12日 日装連情報・流  
通委員会新聞編集会議に  
高柳理事長がZoomで  
出席。

三重

記事事項なし  
※コロナウイルスの影  
響もあり、2月は、理事  
会は開催せず。

20日 「第31回技能ク  
ランプリ」。大阪内装仕  
上技能士会へ協賛。大阪  
組合より、高橋保明氏が  
出場。  
24日 理事会開催。初  
めてのZoom使用によ  
りリモート開催。役員8  
名が出席。内容・60周年  
記念事業について。事務  
所修繕について。初めて  
のリモート開催で開始当  
初は戸惑いもあったが次  
回リモート開催への良い  
試行開催となった。  
同日 事務所修繕開  
始。3月15日までの完成  
予定。

兵庫

25日 60周年記念誌に  
ついて旧事務局長と打合  
せ。50周年記念誌発行時  
の件確認。資料内容等確  
認。  
21日 施工管理者登録  
更新会並びに講習会。平  
郡理事長、乾副理事長、  
安田副理事長、播専務理  
事、事務局他、更新者16  
名が出席。  
同日 理事会を開催。  
平郡理事長、乾副理事長、  
安田副理事長、播専務理  
事、水田理事、松下理事、  
山口理事、藤井理事、山  
口恵理事、池田監事、辻  
本監事、軽本氏、事務局  
が出席。議案・本日の報  
告と次年度の開催のやり  
方。現時点での収支決算  
状況を把握他。

鳥取

2日 理事会を開催。  
12日 青年部役員会を  
開催。  
16日 青年部出雲工業  
高等学校体験学習。内容・  
コーディネーターボード作  
成。  
20日 技能グランプリ  
（於愛知県国際展示場）。  
壁装職種・池田内装池田  
謙志氏出場。結果・金メ  
ダル（内閣総理大臣賞）  
受賞。

中国ブロック

しまね

記事事項なし  
22日 広島県中小企業  
団体中央会事務局代表者  
協議会総会・監査報告に  
事務局が出席。  
24日 広島県公安委員  
会・暴対講習会に事務局  
が出席。

岡山

記事事項なし  
22日 広島県中小企業  
団体中央会事務局代表者  
協議会総会・監査報告に  
事務局が出席。  
24日 広島県公安委員  
会・暴対講習会に事務局  
が出席。

福岡

記事事項なし  
22日 広島県中小企業  
団体中央会事務局代表者  
協議会総会・監査報告に  
事務局が出席。  
24日 広島県公安委員  
会・暴対講習会に事務局  
が出席。

九州ブロック

2日 福岡県中小企業  
団体中央会へ月次情報連  
絡表提出。  
4日 中小企業団体中  
央会トップセミナー（中  
止）。  
5日 日装連常任理事  
会。岡山常任理事がリモ  
ート（Zoom）にて出  
席。  
9日 1月度月次決算  
書、BS、PLチェック。  
4〜11月累集計及び今年  
度着地見通し作成。  
10日 HP修正（組合  
員、賛助会員名簿及び住  
所等を修正）。  
11日 衆議院おにき誠  
「2021早春政経フォ  
ラム」（中止）。  
12日 福岡市従業員福  
祉協議会。今期活動内容  
と収支明細を報告し助成  
申請を行う。  
16日 福装協三役会開  
催（リモート会議・Zoom）。  
組合事務所PC  
ト方式で開催予定。  
24日 福岡市従業員福  
祉協議会今期活動費用明  
細の再説明と来期計画書  
提出のスケジュール確  
認。

25日 定例理事会を開  
催。早水理事長他、理事  
9名（浦口副理事長、山  
本副理事長、東端専務理  
事、安中理事、尾石理事、  
谷本理事、土居理事、西  
山理事、松坂理事）、事  
務局が出席。  
25日 定例四役会を開  
催。議題・第47回総会ス  
ケジュール等について。  
結果・総会内容を検討。  
久保理事長他4名が出  
席。  
9日 高装協内装士会  
を開催。議題・令和3年  
度事業計画案等につい  
て。結果・内装士活動資  
金支援金、四国ブロック  
が出席。

会内装士研修会について  
検討。市川内装士幹事他  
2名が出席。  
25日 定例四役会を開  
催。議題・第47回総会ス  
ケジュール等について。  
結果・総会内容を検討。  
久保理事長他4名が出  
席。

合決算予想資料作成。  
4日 理事長・事務局  
長業務打ち合わせ。  
5日 第6回理事会開  
催。議題・第47回総会ス  
ケジュール等について。  
結果・総会内容を検討。  
久保理事長他4名が出  
席。

18日 （一社）熊本県  
建築協会建築関連専門工  
事業団体と建築協会の  
意見交換会に中野理事長  
が出席。  
19日 熊本県技能士会  
連合会青年部理事会に青  
年部中野部長が出席。  
24日 熊本県中小企業  
団体中央会面談。

18日 建設キャリアア  
ップシステムに関する国  
土交通省と専門工事業団  
体との説明会。市副理事  
長が出席。  
20日 技能グランプリ  
プラスチック系床仕上  
げ。場所・愛知県国際展  
示場。出場者・（株）つきの  
田中明氏（全国から8名  
参加）。再挑戦した結果、  
銅賞に輝く（写真別掲）。  
22日 建設労働者緊急  
育成支援事業無料職業訓  
練修了式・面談会。松下  
理事が出席。

18日 建設キャリアア  
ップシステムに関する国  
土交通省と専門工事業団  
体との説明会。市副理事  
長が出席。  
20日 技能グランプリ  
プラスチック系床仕上  
げ。場所・愛知県国際展  
示場。出場者・（株）つきの  
田中明氏（全国から8名  
参加）。再挑戦した結果、  
銅賞に輝く（写真別掲）。  
22日 建設労働者緊急  
育成支援事業無料職業訓  
練修了式・面談会。松下  
理事が出席。

大分

3日 理事長・事務局  
業務打ち合わせ。  
8日 建設マスター推  
薦者1名分書類を日装連  
に提出。  
19日 第6回理事会開  
催。

鹿児島

18日 建設キャリアア  
ップシステムに関する国  
土交通省と専門工事業団  
体との説明会。市副理事  
長が出席。  
20日 技能グランプリ  
プラスチック系床仕上  
げ。場所・愛知県国際展  
示場。出場者・（株）つきの  
田中明氏（全国から8名  
参加）。再挑戦した結果、  
銅賞に輝く（写真別掲）。  
22日 建設労働者緊急  
育成支援事業無料職業訓  
練修了式・面談会。松下  
理事が出席。

宮崎

3日 中央会組合総点  
検（監査）。中央会指導  
員2名、事務局が出席。  
15日 日装連ID研修  
会（通信講習）レポート  
提出締切。内容・日装連  
ID資格者18名よりレポ

長崎

9日 防火・防火壁装  
講習会講師養成講習会を  
開催。末次専務理事と喜  
多理事が受講し、合格。  
17日 第5回理事会を  
開催。理事7名が参加。

熊本

15日 熊本県技能士会  
連合会理事会に中野理事  
長が出席。

沖縄

2日 令和3年第1回  
防火壁装講習会を開催。  
22名が受講。講師・沖装  
協事務局長宮里亮徹氏。

10日 令和3年第2回  
防火壁装講習会を開催。  
25名が受講。講師・沖装  
協事務局長宮里亮徹氏。

18日 2月度理事会を  
開催。決算理事会開催の  
件および新年度予算案の  
件、その他議案について  
書面議決書により決議。

大阪

18日 2月度理事会を  
開催。決算理事会開催の  
件および新年度予算案の  
件、その他議案について  
書面議決書により決議。

和歌山

12日 日装連情報・流  
通委員会新聞編集会議

徳島

記事事項なし  
4日 組合監査機能研  
修会に岡本事務局員が出  
席。  
17日 組合新規加入説  
明会。新規加入者6名、  
須川理事長、武智専務理  
事、岡本事務局員が参加。  
同日 総務組織委員会  
が出席。  
同日 理事会を開催。

香川

記事事項なし  
4日 組合監査機能研  
修会に岡本事務局員が出  
席。  
17日 組合新規加入説  
明会。新規加入者6名、  
須川理事長、武智専務理  
事、岡本事務局員が参加。  
同日 総務組織委員会  
が出席。  
同日 理事会を開催。

愛媛

記事事項なし  
4日 組合監査機能研  
修会に岡本事務局員が出  
席。  
17日 組合新規加入説  
明会。新規加入者6名、  
須川理事長、武智専務理  
事、岡本事務局員が参加。  
同日 総務組織委員会  
が出席。  
同日 理事会を開催。

山口

18日 三役会議開催  
（1月29日の書面役員会  
で意見を検討）。

高知

2日 定例理事会を開  
催。

佐賀

1日 11月〜1月売掛  
金集計表作成。  
同日 第四期賦課金請  
求支払い組合員あて請求  
書作成・発送。  
3日 1月締め後の組



19日〜22日に開催された技能グランプリの様子（写真提供・鹿児島組合）

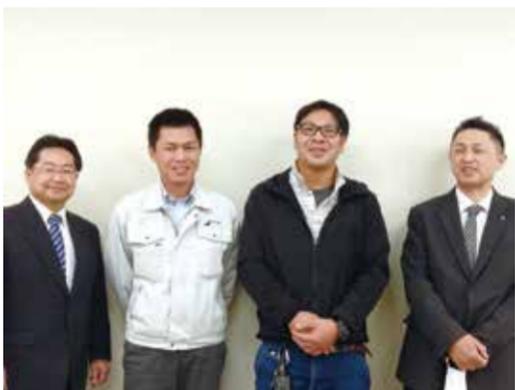
技能グランプリの詳細は3面に掲載

# 最前線 探訪

56

青年部シリーズ⑦

## 福島組合



右から名畑理事長・佐藤青年部部長・角田委員長・梅原専務理事

**会員資格の門戸を広げ 会員数29名の大型青年部へ**

福島組合青年部の特徴は、やはり29名という会員数の多さだろう。福島組合の組合員数は79社だから、割合的にも非常に高いといえる。

「会員資格については、設立当初からできるだけ門戸を広げようという考え方でやってきました。55歳以下であれば組合員として徴収するスタイルで、

もちろん、その後継者社員、職人も含めて入会を認めています。そのためメンバーが多様なものも特徴になっていまして」と語るのは名畑昭一理事長である。

また会費に関しては、年会費という形式ではなく事業ごとに参加費として徴収するスタイルで、

福島組合青年部が設立されたのは、今からちょうど15年前の平成18年2月のこと。次世代の若手育成とともに、将来的に福島組合の運営を担う人材育成を目的に立ち上げられた。そのチャーターメンターの一人が、昨年から理事長を務める名畑昭一理事長(梅原専務理事(梅原商會))にリポートでお集まりいただき、青年部の組織運営の手法や今後の方針、さらに組合本体への影響など幅広く語っていただいた。

親会からの補助金を得ながら一事業ごとに会計処理を行っている。

つまり門戸を広くし、かつ入会後の金銭的負担も小さく抑えることによって全国屈指の規模を実現しているのだ。今回のようにコロナ禍で活動休止が続いても、会費がからならないという点は大きな利点といえるだろう。

この規模の中で、東北支部、関東支部、浜通り支部、会津支部という4支部に分かれて支部ごとの活動も積極的に行っている。

もう一つ、福島組合の組織的な特徴が、組合本体の委員会として青年部の方針を定める「次世代育成委員会」が設置されている点だ。

この親会と青年部の連携によって、充実した活動を現しているというわけだ。

この親会と青年部の連携によって、充実した活動を現しているというわけだ。

部の方針性を決めていく。青年部はその方針に従いながらも、ある程度自由に活動を行う。



2015年の研修旅行

その青年部活動のメイン事業となっているのが視察研修事業である。「メーカーの工場やショールームの視察、展示会視察など県外に出向いての大規模な事業を、年に一回の割合で定期的に行っています。最先端の情報に接し、それを会社に持ち帰って仕事に活かすという考え方で」と佐藤青年部部長は語る。

「昨年はコロナ禍のため視察研修事業が実施できませんでした。今年は何としても実現したいと思っています。内容については検討中ですが、仕事につながるような技術講習会を企画したいと思っています」

「昨年コロナ禍のため視察研修事業が実施できませんでした。今年は何としても実現したいと思っています。内容については検討中ですが、仕事につながるような技術講習会を企画したいと思っています」



2018年 青年部第10回総会の様子

「方向性を決める委員会と実際に活動する青年部が別組織となっているため、親会の意向を青年部全体にしっかりと伝えることだ。」

「親会が進むデジタル化 青年部がそのバックボーン」ということだ。

「親会が進むデジタル化 青年部がそのバックボーン」ということだ。

「親会が進むデジタル化 青年部がそのバックボーン」ということだ。

「親会が進むデジタル化 青年部がそのバックボーン」ということだ。

「親会が進むデジタル化 青年部がそのバックボーン」ということだ。

「親会が進むデジタル化 青年部がそのバックボーン」ということだ。

サンゲツの抗ウイルス対策商品で、よりよい衛生環境づくりをお手伝いします。

ウイルスから身を守るため、今、わたしたちができること。

**New Standard**

毎日触れる場所に、安心をプラスする

抗ウイルス対策商品 ラインアップ

- 抗ウイルス壁紙
- 抗ウイルスカーテン
- 抗ウイルス塩ビ系床材
- 腰壁シート
- 機能性カーペット
- 抗ウイルス リアテック
- 大版セラミックスラブ ガルサス

抗ウイルス対策商品の特設サイトへ

**sangetsu**  
Joy of Design

株式会社サンゲツ  
www.sangetsu.co.jp

偶然が生み出す豊かな表情

自然がつくり出す偶然性をそのままにすることを目指す。今までにない新しい心地よさが感じられる上質な空間へ。

**DS**  
DYNAMIC STONE

東リ株式会社 <https://www.toli.co.jp>

商品詳細はこちら